



2024年11月12日

各 位

会 社 名 第一稀元素化学工業株式会社
代表者名 代表取締役社長執行役員 國部 洋
(コード番号：4082 東証プライム)
問合せ先 取締役常務執行役員 管理本部長 大内 公夫
TEL. (06) 6206-3311

営業外費用（為替差損）及び営業外収益（デリバティブ評価益、貸倒引当金戻入額） の計上に関するお知らせ

当社は、2025年3月期第2四半期連結会計期間（2024年7月1日～2024年9月30日）において、営業外費用（為替差損）及び営業外収益（デリバティブ評価益、貸倒引当金戻入額）を計上しましたので、お知らせいたします。

記

1. 営業外費用（為替差損）及び営業外収益（デリバティブ評価益、貸倒引当金戻入額）の内容

2025年3月期第1四半期連結会計期間において、為替差益723百万円を営業外収益に、デリバティブ評価損347百万円及び貸倒引当金繰入額212百万円を営業外費用に計上していましたが、その後の為替相場の変動により、2025年3月期第2四半期連結会計期間においては、為替差損2,458百万円を営業外費用に、デリバティブ評価益506百万円及び貸倒引当金戻入額403百万円を営業外収益に計上いたしました。これは、当社が保有する外貨建資産・負債に対し発生したものであり、今後の為替相場の状況によりこの金額は変動いたします。

上記の結果により、2025年3月期第2四半期連結累計期間において営業外費用に計上する為替差損は1,734百万円、営業外収益に計上するデリバティブ評価益は159百万円、貸倒引当金戻入額212百万円となりました。

なお、為替変動リスクの軽減を目的としたデリバティブ取引に加え、通常の商取引より発生する債権の一部に対して為替変動リスクへの対応策として為替予約取引を導入しております。また、為替差損のうち未収入金に係る為替差損を190百万円計上しておりますが、その同額を上記の営業外収益（貸倒引当金戻入額）として計上しております。これらの結果、2025年3月期中間連結累計期間における実質的な為替差損は1,383百万円となります。

2. 業績に与える影響について

上記の営業外収益及び営業外費用につきましては、2024年11月1日に公表いたしました業績予想の修正に反映しております。また、今後の外国為替相場状況により変動しうるため、現時点におきましては業績予想の修正は行っておりません。今後、業績予想数値を修正する必要がある場合には、速やかにお知らせいたします。

以上